

緑化だより

No.90 平成25年12月号



シナヒイラギ

- きのこの香り(9)
- 野鳥の世界(クロジ)
- 12月の緑化センター
- 研修会のご案内
- お知らせ・ご案内



生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp

きのこの香り

No.9 ハイイロシメジ (灰色占地)

4月から、特徴のある香りを持ったきのこをとりあげています。

9回目はハイイロシメジです。

独特のにおいがある、と図鑑などに書かれてありますが、“ナフタリンのにおい”とか“加熱したニンニクのような”と書かれてあるものもあります。においの表現は難しいと思います。

食用きのこことされていますが、“人によって中毒する”とか“体質によって中毒する”とも書かれています。最近、微量に毒成分が含まれていることがわかったのでむやみに食べないほうがよいと思います。



ハイイロシメジ

晩秋、多くのきのこの発生が終わりかけた頃、種々の林内地上に発生してきます。きのこの特徴は、上記のにおいと、ひだが柄に垂生すること、柄の基部が膨らむことです。傘の表面の色はホンシメジに似ているのでまぎらわしいですが、上記の特徴と、ホンシメジのように束になって（束生）生えず、一本一本別々に生えることも見分けるポイントです。（川上）

野鳥の世界

クロジ

ホオジロの仲間で、体全体が黒く見え、あまり目立たない小鳥ですが、冬の寒さが増してくる頃、緑化センターの林にもやってきます。

鳴き声も響かず、少数の群れで活動し、林床に近い低い木を移動しながら、地上に降りて草の実や小虫などを採食しているようです。

主に、うす暗い木陰のある小さな広場や道の端に降りていることが多く、慣れてくると同じ場所に通ってくるようになり、観察できます。



クロジ

ホオジロ、ヤマガラ、シロハラなど他の野鳥と一緒に混じりあって採食しているところを見ると、テリトリ意識は弱いと思われます。

灰黒の体色は背景に溶け込み、見つけにくく、気がつくと思われることがあります。イタチやテンなどの天敵にも見えにくい黒色の体は林床では安全な保護色として有利なのでしょう。黒っぽい体色は、近くで観察すると濃い灰色で上品です。雌は褐色にばら色がかかった薄い茶色をしています。冬の野鳥らしく鳴き声は小さく「ツッ、ツッ」と静かです。

よく似た仲間にアオジがいて同じような生活環境活動していますが、胸から腹にかけて黄色があり、尾羽の両端が白色をしています。（吉見）

12月の緑化センター

冬紅葉 冬の光を 集めけり 久保田万太郎

遅い紅葉を見せている、園内のカエデ類や、ニシキギやドウダンツツジなどが赤を残しています。

紅葉の落ち葉を敷き詰めた様も詩情を誘います。

山茶花や 落花かかりて 花盛 花叢

花の少ない園内で、一際人目を引くのはサザンカです。樹木展示園入口右手の垣根がピンクの列になります。左手には白と赤の斑の花も開きます。数は少ないですが早咲きツバキも開きます。セイヨウシャクナゲもハッと思わせる色を見せます。

落葉の後、目を引くのは木の実たちです。

縁起物のナンテン、マンリョウ、サンタの馬車に飾るシナヒイラギ、薄紅色の実を付けるマユミ、全体が赤く見えるほどのタマミズキ、健全な成長を願うクロガネモチ、実が全樹を覆うほどのピラカンサ、ナナカマド、白い実のナンキンハゼなどが園内を飾ります。変わったものでは、半寄生植物のツクバネが羽子板の羽根に似た黒い実を付けています。

桜や梅の花芽は7月頃形成され、9月頃からはっきりとしてきています。12月になれば、春の花を十分に予想できます。トチノキやハウノキの芽もはっきりし、来春の鼓動を伝えてくれています。こまめに観察すれば、新しい発見もあり、楽しさいっぱい園内です。

変わったものでは、一葉のクロマツがあります。

日本の松は二葉と五葉が普通ですが、一葉の松は非常に珍しいものです。

珍しいので、接ぎ木の特別講習会も3月5日に予定しています。

12月も楽しみの多い緑化センターにお越しください。(正本)



乙女サザンカ



マンリョウ



ナンキンハゼ



トチノキの冬芽

研修会のご案内

- 12月 1日(日)『アロマで冬を乗り切ろう』 10:00~12:00 学習室 集合
心もほっこり、やさしい香りで冬をサポート
講師：オリエンタルアロマセラピー協会
認定講師 新酒 治代
※要予約(先着20名) 材料費1,000円
- 12月 6日(金)『緑化センター
写真コンクール公開審査』 10:00~12:00 学習室 集合
応募作品の審査と講評
講師：二科会会員 宗岡 泰昭
- 12月 8日(日)『クリスマスリース作り』 10:00~12:00 学習室 集合
自然素材でリースを作ろう
講師：森林インストラクター
長井 稔
※要予約(先着30名) 材料費500円 受付
(定員に達したため締切りました。)
- 12月14日(土)『12月の自然探勝』 10:00~12:00 管理事務所前 集合
樹木の冬芽と樹肌を観察しよう
講師：森林インストラクター
駄賀 恒男
- 12月22日(日)『注連縄作り』 10:00~12:00 学習室 集合
自分のオリジナル注連縄を作ろう
講師：小河内わら工芸会
※要予約(先着20名) 材料費600円
(定員に達したため締切りました。)
- 1月5日(日)『春の七草教室』 10:00~12:00 学習室 集合
春の七草を学んで七草粥を試食しよう
講師：森林インストラクター
長井 稔
※要予約、無料

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

- 12月の休園日は月曜日。
年末年始の休園日は12月29日(日)~1月3日(金)
- 1・2月号は合併号となります。
- 「ヤマコウバシのお守り」
合格祈願のお守りを希望者にプレゼント(管理事務所にて。1人1枚。無料)

◎ 展示会

展示場所:レストハウス

自然素材の手作り籠作品展

~ 12月27日(金)

どんぐり展

~ 12月15日(日)

緑化センター写真コンクール作品展

12月17日(火)~ 1月25日(土)



自然素材の手作り籠作品

表紙 ;モチノキ科モチノキ属 雌雄異株。中国、朝鮮分布
同じ仲間にセイウヒイラギがある。どちらも互生、赤い実をつ
ける。ヒイラギはモクセイ科